

岩船港をみなとオアシスに登録して盛り上げよう！



みなとオアシスとは？

「みなとオアシス」制度とは、旅客ターミナル、緑地、海浜など「みなと」の施設を活用し地域振興に係る取り組みが継続的に行われる区域を「みなとオアシス」として登録し、みなとや地域の魅力を全国に発信することで、みなとまちづくりを応援するとともに、みなと来訪者の利便性の向上を図るものです。



みなとオアシスの基本コンセプト

- 港と海を地域活性化に活かす
- 住民参加のもとで実現・運営する
- 既存の施設やイベントを結びつけ、有効活用する
- 地域の個性を活かす

北陸「みなとオアシス」の支援内容

- 「みなとオアシス」の商標およびシンボルマーク(標章)の無償使用
- 広報支援(ホームページやパンフレットへ掲載し、全国に向けPRします)
- 計画策定支援・運営支援(イベントへの参加協力など「みなとオアシス」の運営を応援します)
- 公的地図等への掲載支援

※国土交通省 北陸地方整備局ホームページより作成

岩船地区の主な年中行事

月	開催日	伝統行事	開催日	イベント
1月	1月1日	石船神社 歳旦祭	—	—
	1月上旬の日曜日	左議長(どんど焼き・歳の神)		
	1月14日	石船神社と河内神社(三日市)で御神楽(もとは浦田のお天王さま)		
	1月17日	石船神社 年賀祭		
	1月26日	【三日市】諏訪神社祭礼(すわさま) 願主は岸見寺町の人たち		
2月	2月午の日	稲荷様(おいなりさま) 石船神社と河内神社で御神楽	—	—
	4月3日	桃の節供		
4月	4月上旬の日曜日	【縦新町】高良大明神祭礼(こうらさま) 願主は縦新町の人たち	4月中旬頃	お幕場広場清掃
	4月14日	【上町】住吉神社祭礼(すみよしさま) 願主は上町の人たち		
	4月22日	石動神社祭礼(いするぎさま) 願主は上大町の人たち		
	5月19日	石船神社 祈年祭(春神楽)		
5月	5月23日	【中新町】秋葉神社祭礼(あきばさま) 願主は中新町の人たち	5月中旬頃	女性グラウンドゴルフ大会(主催:岩船まちづくり協議会) 岩船地区ソフトボール連盟春季大会(主催:岩船地区ソフトボール連盟)
	6月5日	端午の節供		
6月	6月30日	石船神社 鎮火祭大祝式	6月中旬頃	壮年ソフトボール大会(主催:岩船まちづくり協議会) 町内対抗バレーボール大会(主催:岩船体育協議会)
	7月1日	きぬきついたち		
7月	7月14日	石船神社と河内神社で御神楽(もとは浦田のお天王さま)	7月上旬頃 7月中旬頃 7月下旬の日曜日	熟年層グラウンドゴルフ大会(主催:岩船まちづくり協議会) 海開き(8月中旬頃終了) みなとフェスティバル(主催:岩船商工業会)
	7月23日	地藏尊祭り(じぞうさま) 三日市4か所、下大町、地藏町、下浜町、上浜町、上町、中新町、縦新町、新田町、八日市2カ所		
	8月上旬頃	岩船甚句大会(主催:岩船甚句保存会)		
8月	8月6日	七夕十二灯流し	8月15日	野球大会(主催:岩船まちづくり協議会)
	8月26日	【三日市】諏訪神社祭礼 願主は岸見寺町の人たち		
	9月3日	【三日市】河内神社祭礼(かわうちさま) 願主は三日市の人たち		
	9月7日	【上浜町】五社神社祭礼(ごんげんさま) 願主は上浜町の人たち		
9月	9月14日	【下大町】弁財天祭礼(べんてんさま) 願主は下大町の人たち	9月中旬頃 9月下旬頃	岩船地区ソフトボール連盟秋季大会(主催:岩船地区ソフトボール連盟) 敬老会 芸能音楽祭(主催:岩船地区区長会、岩船まちづくり協議会) 駅伝大会(主催:岩船体育協議会) 熟年層ソフトボール大会(主催:岩船まちづくり協議会)
	10月9日	重陽の節供		
	10月17日	石船神社 神嘗祭		
10月	10月18日	【八日市】神明宮祭礼(しんめいぐう) 願主は八日市の人たち	10月下旬頃	岩船スポーツフェスティバル(主催:岩船まちづくり協議会、岩船体育協議会、岩船中学校) さかな祭(主催:新潟漁協 岩船港支部)
	10月18日・19日	石船神社例祭(岩船祭り)		
	11月23日	石船神社 新嘗祭(秋神楽)		
12月	11月31日	石船神社 除夜祭大祝式	—	—

※村上市岩船町ドットコムより作成

岩船港を活かしたまちづくり 岩船SHIP

かじ 舵を正しくいざわれら
めざす方へと進みなん♪



岩船SHIPとは？

今後、岩船港および岩船のまち双方の活性化には地域住民が一団となって行動することが不可欠です。

SHIPは名詞では「大きい船」、動詞では「船に乗る、運ぶ」を意味します。岩船地区全体を大きな船に見立てて、当地区に求められる取り組みを右記のキーワードの頭文字(SHIP)でまとめたものです。

岩船のまちづくりで取り組むこと

- Sea** (シー) 海のにぎわい空間の創出
- Hospitality** (ホスピタリティ) おもてなしの充実
- Identity** (アイデンティティ) 岩船らしさの確立
- Port** (ポート) 港のにぎわい空間の創出

岩船港の未来を語る座談会

(岩船まちづくり協議会・岩船港利用促進協議会)

岩船港を活かしたまちづくりの必要性

岩船地域で平成 19 年に行われた石船神社鎮座 1200 年の慶祝行事「越後岩船 1200 年祭」は、まち・みなとが連携したまちづくりの可能性と底力を大いに発揮した成功例として大変に参考となりました。

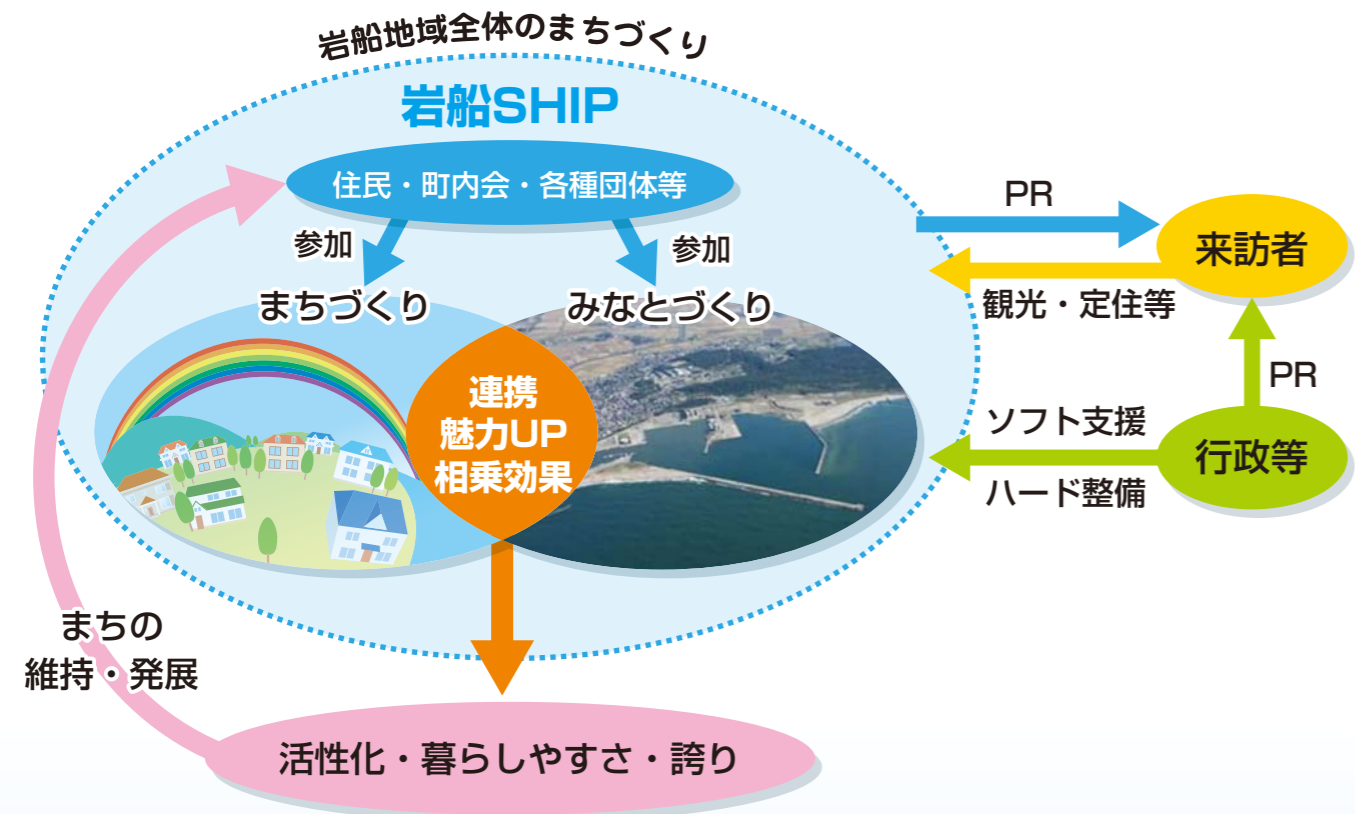
少子高齢化や後継者不足等が問題となっている現在、今後も地域の伝統を守り、住民が団結して「活気」を取り戻して行くには、「観光」をテーマとした岩船港は、まちづくりにとって欠かせない存在です。

一方、さらなる魅力づくりが求められている岩船港は、ハード整備はもちろんのこと、住民の力をはじめとした「ソフトの充実」が必要とされています。

岩船地域全体の活気を生み出すためには、「まちづくり」と「みなとづくり」の両輪が連携することでその相乗効果が期待されます。いつまでに・誰が・何をすべきか、住民や関係者の共通認識・目標となるものがこの「岩船 SHIP」です。



越後岩船1200年祭



参考 岩船港港湾振興ビジョン

岩船港は「特定地域振興重要港湾」（平成 12 年 5 月）の選定を機に「観光」をテーマにした「岩船港港湾振興ビジョン」（平成 14 年 3 月）が策定されており、新潟県・村上市・民間が共同して、地域の歴史や自然を活かした観光に役立つ施設整備が進められています。

岩船港を活かした地域振興・活性化の基本方針

- 港・海岸のにぎわいの創出
- 観光ネットワークの形成
- 港・海岸へのアクセスの向上
- 港の基盤整備
- 地域団体・人材の結集



プレジャーボート係留施設実現化のための提言

「岩船港の未来を語る座談会」では、「岩船港港湾振興ビジョン」からも今後のまちづくりを考え、最も優先すべき事項の 1 つとして「プレジャーボート係留施設整備」を取り上げ、その実現化方法も協議しました。



石川の不法係留状況

＜座談会での意見の概要＞

- 石川の不法係留対策に加え、プレジャーボート所有者の後継者確保のためにも、早急の整備が必要。
- 設置者は民間であるが、利用料金は安価であることが望ましい。
- 施設の初期整備コストが掛るため、事業者のリスクが少ない実施運営母体の確立が必要。

① 実現化方法

協議

プレジャーボート係留施設設置の大きな動機の一つである不法係留ボートの移転に関する対策について、河川管理者・港湾管理者と協議し、具体的対策の検討、必要係留施設数の確定、港湾計画への反映、等について合意を図る必要があります。

代替施設計画

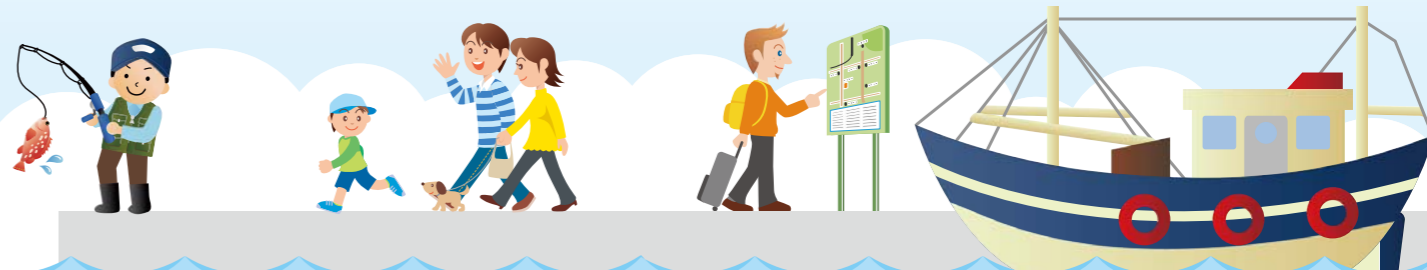
不法係留施設の代替施設について、工法、コスト、運営主体、関係機関協議、等に関する実施計画を策定します。プレジャーボート係留施設の設置は民間が実施することとなりますが、個々の組織で負担するには整備費用が高く、今後の需要見込みも減少する中、資金回収リスクが生じることから慎重な検討が必要です。

② 管理運営方法

施設の管理運営は、受付対応、維持管理等を考慮すると、港湾管理者である県から地元組織が委託を受ける形式が望まれます。地元組織は、プレジャーボート係留施設を設置・管理する船舶関係者や所有者、漁協、地元活動団体、行政（市）等により構成し、それぞれ以下のような役割を担いつつ管理運営にあたるのが求められます。

表. 構成主体の役割分担

構成主体	役割分担
全体	協議会の運営、会計・決算処理、
船舶関係者	PB係留施設管理、船舶登録・窓口業務、船舶維持管理
船舶所有者	利用促進、PR、イベント参加
漁協	情報提供、PR、イベント参加
地元活動団体	利用促進、PR、イベント参加
行政（市）	県・一般との連絡窓口、情報提供、全体調整





～海のにぎわい空間の創出～

プレジャーボートの係留・保管施設や子どもが安全に楽しめる海水浴場の整備、釣りをしやすい環境整備により、海のにぎわいを創出します。

場所	施策 (★は岩船港湾振興ビジョンより)	関係者	プログラム	短期 概ね5年以内	中・長期 概ね10年以内
第2東防砂堤の根元部	未利用空間の提供★	県	プレジャーボートの係留・保管施設用空間の提供	●未利用空間の整備 ●不法係留対策の実施	—
	プレジャーボートの係留・保管施設整備★	県・民間	簡易係留施設の設置	●施設計画の検討 ●実施体制の検討 ●試行的実施(仮設整備) ●年会費徴収	●本格的実施 ●直売所やパルと割引契約 ●レンタルボード等の有料貸付等
			冬期格納施設の設置	—	●施設計画の検討 ●実施体制の検討
簡易利用施設の整備・運営★	民間	管理棟の設置	●試行的実施(仮設整備)	●本格的実施	
第2東防砂堤の南側	海水浴場の整備	県・市	突堤工の整備	●候補地選定 ●試行的実施(仮設整備)	●施設整備 ●継続実施
		市・民間	オートキャンプ場の整備		
		市	トイレの整備		
			駐車場の整備 アクセス道路整備		
民間	浜茶屋・シャワー室の開設				
西防波堤	釣り客への開放	県・民間	有料釣り場の設置	●安全対策・管理組織の検討 ●必要な整備の実施	●釣り場の開放 ●管理運営(集金等)の実施
			釣り場の利便性向上	●構想検討 ●管理運営組織の設立	●釣り具の販売・貸付 ●継続実施



～岩船らしさの確立～

まちとみなと双方の活性化に向け、全員でまちの魅力づくりに取り組みます。

場所	施策 (★は岩船港湾振興ビジョンより)	関係者	プログラム	短期 概ね5年以内	中・長期 概ね10年以内
岩船地区	住民意識の改善と共有	住民・地元団体	まちと港の歴史を学ぶ	●親子で学ぶ場の提供 ●岩船独特の共同体の再認識 ●「岩船案内隊」の結成	●継続実施
	まち・まつりの活性化	住民・地元団体	港からのまちあるきルート検討	●見どころ(小路・寺社・地蔵群など)の魅力づくり	●継続実施
		市・住民	歴史的なまちなみの保全	●景観計画の実践 ●ストーリー性のあるまちなみの検討	●継続実施
		市・地元団体	空き地・空き屋の有効活用	●マリーナ利用者への利用案内 ●方策検討、試行	●継続実施
	産業振興と後継者育成	市・地元団体	岩船独自のコミュニティ伝統産業の確立	●岩船港での開催 ●おしゃぎりの年中公開 ●やり手と来訪者の双方を意識した実施方法の検討・施行	●継続実施
五日市を福祉商店街へ転換する			●連携による特産品の開発 ●自然エネルギー、塩業・水産加工業の再構築	●外に向かう経済活動の拡張	
地元団体	五日市を福祉商店街へ転換する	●生産者が見える商品の販売	●継続実施		



～おもてなしの充実～

「交流・物販機能をもつにぎわい空間」で、みなとオアシス登録に向けた「おもてなしの充実」により、にぎわいを創出します。

場所	施策 (★は岩船港湾振興ビジョンより)	関係者	プログラム	短期 概ね5年以内	中・長期 概ね10年以内
全体	港・海岸・緑地の美化	民間	清掃活動・マナー啓発	●継続実施・拡充	●継続実施・拡充
	観光客の受入体制の強化	市・民間	みなとオアシスへの申請・登録	●強化策・実施体制の検討(パートナー交流・案内隊等) ●みなとオアシス申請・登録	●継続実施・拡充
及び背後地 1号岸壁・4号物揚場	イベントの開催・PR★	市・民間	クルーズ船の誘致	●受入協議、PR、誘致折衝 ●誘致の実施	●継続実施・拡充
		民間	軽トラ市 / 五日市	●試行的実施 ●本格的実施	●継続実施・拡充
			冬期粟島汽船イベント ステージイベント	●プラン検討・試行的実施 ●本格的実施	●継続実施・拡充
			観光船の就航 夕日写真コンテスト ライトアップ 瀬波温泉オプションツアー(体験型イベント)	●プラン検討 ●試行的実施	●本格的実施 ●継続実施・拡充
周辺 第2東防砂堤	イベントの開催・PR	民間	遊覧船の運行(クルージング体験)	●プラン検討・試行的実施 ●本格的実施	●継続実施・拡充
			ダイビング案内	—	●試行的実施 ●本格的実施 ●継続実施・拡充
		民間	魚釣り大会・地引網	●プラン検討 ●試行的実施	●本格的実施 ●継続実施・拡充
岩船地区 塩谷地区	イベントの開催・PR	市・民間	散策イベントの実施	●プラン検討・試行的実施 ●本格的実施	●継続実施・拡充
			食・祭・自然・まち並みのPR	●魅力的なマップ作成 ●試行的実施	●本格的実施 ●継続実施・拡充



～港のにぎわい空間の創出～

交流・物販機能をもつ空間の整備に加え、案内看板、遊歩道、アクセス道路等の整備により、「港のにぎわいづくり」を支援します。

場所	施策 (★は岩船港湾振興ビジョンより)	関係者	プログラム	短期 概ね5年以内	中・長期 概ね10年以内
及び背後地 1号岸壁・4号物揚場	緑地の整備	県	未整備緑地の活用	●構想検討(遊具等) ●計画検討・実施設計	●必要な整備の実施 ●供用開始
	交流・物販機能をもつ空間の整備	民間	カフェ・レストランの設置	●構想検討	●計画検討・実施設計 ●必要な整備の実施
		市	物産館・物販施設 歴史資料展示施設 避難タワー・展望台の設置 ステージ周辺設備の強化		
岩船地区 塩谷地区	港へのルート案内看板の充実	県・市	ルート案内看板の設置	●設置場所検討 ●本格的実施	—
	歴史文化資料の展示★	市・民間	歴史文化資料の展示	●展示物検討 ●展示場所検討	●試行的実施 ●本格的実施
岩船地区 塩谷地区	遊歩道・散策道の整備★	県・市	既存道路と林内散策路の活用	●ルート検討 ●試行的実施(仮設整備)	●施設整備 ●本格的実施
		市・民間	諸上寺、三十三観音コース	●ルート検討 ●試行的実施	●魅力的なマップ作成 ●本格的実施
岩船地区	港・海岸へのアクセス道路の整備	県	大通り線(旧国道345号)の整備	—	●計画検討・整備準備
		市	上町港町線の整備	—	●計画検討・整備準備
		市	(仮称)市道整理橋線の整備	—	●計画検討・整備準備

岩船港周辺まちづくり 基本構想図



海のにぎわい空間の創出

- 未利用空間の提供
- プレジャーボートの係留・保管施設整備
- 簡易利用施設の整備・運営
- 子どもが安全に楽しめる海水浴場の整備
- 釣り客への開放

海のにぎわい

- 魚釣り大会・地引網体験
- 突堤工の整備
- プレジャーボートの係留・保管施設用空間の提供
- 簡易係留施設の整備
- クルーズ船の誘致
- 遊覧船(クルージング体験)
- 浜茶屋・シャワー室の開設
- オートキャンプ場の整備
- 駐車場の整備
- アクセス道路の整備
- トイレ管理棟の整備
- ダイビング案内
- 冬期格納施設の設置
- 未整備緑地の整備

おもてなしの充実

港のにぎわい

港のにぎわい空間の創出

- 緑地の整備
- 交流・物販機能をもつ空間の整備
- 港へのルート案内看板の充実
- 歴史文化資料の展示
- 遊歩道・散策道整備
- 港・海岸へのアクセス道路の整備

おもてなしの充実

- 海岸・港・緑地の美化
- 観光客の受入体制の強化
- イベントの開催・PR

岩船らしさの確立

- 住民意識の改善と共有
- まち・まつりの活性化
- 産業振興と後継者育成

まちと港の歴史を学ぶ
岩船独自のコミュニティ伝統産業の確立



さかな祭 (写真: 新潟漁協岩船支部)



みなとフェスティバル (写真: 岩船町ドットコム)



遊歩道・散策道整備
(諸上寺、三十三観音コース)



【全体】
清掃活動・マナー啓発
みなとオアシスへの申請・登録

有料釣り場の開設
釣り場の利便性向上

軽トラ市/五日市
ステージイベント

冬期乗島汽船イベント
観光船の就航

カフェ・レストラン
物産館・物販施設
歴史資料展示施設
遊覧タワー・展望台

ライトアップ

野外ステージ
観光所
商店街

大通り線
(旧国道345号)の整備

上町港線の整備

岩船の食づくり
団体同士の連携強化

(仮称)市道整理機線の整備

岩船の食づくり
団体同士の連携強化

岩船の食づくり
団体同士の連携強化

岩船の食づくり
団体同士の連携強化

岩船の食づくり
団体同士の連携強化

岩船の食づくり
団体同士の連携強化

岩船の食づくり
団体同士の連携強化

岩船の食づくり
団体同士の連携強化

岩船の食づくり
団体同士の連携強化

岩船の食づくり
団体同士の連携強化

夕日写真コンテスト
散策イベント
食祭・自然のPR

瀬波温泉オプショナルツアー
(体験型イベント)

岩船市場(五日市)を
福祉商店街へ転換

歴史的なまちなみの保全
祭り・風習の継承と変革

岩船市場(五日市)を
福祉商店街へ転換

歴史的なまちなみの保全
祭り・風習の継承と変革

岩船市場(五日市)を
福祉商店街へ転換

歴史的なまちなみの保全
祭り・風習の継承と変革

岩船市場(五日市)を
福祉商店街へ転換

歴史的なまちなみの保全
祭り・風習の継承と変革

岩船市場(五日市)を
福祉商店街へ転換

歴史的なまちなみの保全
祭り・風習の継承と変革

岩船市場(五日市)を
福祉商店街へ転換

歴史的なまちなみの保全
祭り・風習の継承と変革

岩船市場(五日市)を
福祉商店街へ転換

歴史的なまちなみの保全
祭り・風習の継承と変革

岩船市場(五日市)を
福祉商店街へ転換

歴史的なまちなみの保全
祭り・風習の継承と変革

岩船市場(五日市)を
福祉商店街へ転換

歴史的なまちなみの保全
祭り・風習の継承と変革

岩船市場(五日市)を
福祉商店街へ転換

歴史的なまちなみの保全
祭り・風習の継承と変革